

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	自治会に加入し地域の一員として日常的に交流しているが地域の方とのふれあいの機会をふやす地道な取り組みの継続が必要である	地域の方にグループホームの存在を知ってもらう活動と共にグループホームが地域の事を知っていく活動に努めます	毎日の散歩の途中 路地のゴミ拾いを行うこと 地域の人との関わりが増えるよう近隣の方との挨拶や会話をし顔なじみになるよう積極的に努力を続けます	6ヶ月
2	6	身体拘束の弊害についての検証は継続的に行っており職員の共通認識としているがその記録が残されていなかった	これからも身体拘束をしないケアに取り組む事を職員の共通認識とし研修の場を設けます。記録に残し職員の意識の確認をおこないます。	身体拘束をしないケアを実践する事で利用者の皆さまの自由な暮らしを支援し明るく楽しい施設生活を送って頂けるよう職員全員で取り組みます。	3ヶ月
3	10	家族等の意見、不満、苦情などには迅速に対応し速やかに運営に反映する様に努めているが業務日誌の面会者の相談内容を記入する欄が活用されていなかった	面会者の相談内容は業務日誌に記録し、職員全員が内容を共有しサービス向上にいかします	面会の家族らの相談内容、電話による相談内容は業務日誌に記録し職員全員が問題意識をもってサービスの向上に反映させます。	3ヶ月
4	4	運営推進会議に地域の方の参加が実現していない	地域の方にグループホームの存在を知っていただけようこれからも地道に努力を続けます	これからも地域に出掛け地域の方とのふれあいの機会を多く持ち地域の方にして頂く努力を続けていきます	12ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい